

R8年度第2回運営委員会 事業報告(相談G)

資料1-3

①事業報告				
No.	事業名	日程	内容	結果等
1	相談の実施	通年	・女性の相談(一般・DV) ・専門相談(こころ・法律・DV) ・男性相談ダイヤル ・にじいろ相談ダイヤル	(4月～6月末時点) ・女性の相談 428件 ・専門相談(こころ17件・法律15件・DV4件) 計36件 ・男性相談ダイヤル 9件 ・にじいろ相談ダイヤル 6件
2	相談窓口の周知 (女性の相談・DV相談・男性相談・にじいろ相談)	通年	・DV相談ほかカードを区の施設、病院等に設置 ・ホームページ掲載 ・SNSを活用し相談日・相談予約空き状況を告知	(4月～6月末時点) ・区施設、病院等にDVカード等追加、新規に配布済み。 ・男性、にじいろ相談の当日にXにて告知ほか、法律・こころ専門相談も月初めに予約空状況を配信 ・エポック10相談リーフレットをリニューアルし、カードとともに配布した。
3	女性のための心の居場所 ピアサポート 「bloom」・「bloom+」の実施	5月～7月	・専門相談「こころ」「DV」の相談員がファシリテーターとなってピアサポートを実施 ・女性のための心の居場所として、同じ悩みを持つ仲間と話したり、人の話を聴いたりすることで、自分だけではないという心の支えをつくり、個々のエンパワメントを醸成する。	・「bloom」(女性臨床心理士によるピアサポート) 計3回 延べ13名参加 ・「bloom+」(女性カウンセラーによる回復プログラム+ピアサポート) 計3回 延べ19人参加
4	配偶者等による暴力問題相談機関協議会(代表者会議)	6月5日	豊島区における配偶者等による暴力に関わる問題について、関係機関の連携を確保することにより、被害の防止、被害者の円滑な保護及び支援を図る。	議題: ・関係者向け講義「DV被害の実態と支援」～加害者更生の現場から見えること ・配偶者暴力相談センター相談状況及びDV被害者支援体制 ・意見交換 出席者:31名
5	関係機関担当者向けDV基礎研修 及び被害者支援マニュアル説明会	7月2日	・DV被害者支援基礎知識の研修を開催 ・豊島区DV被害者支援マニュアルを新たな担当者を中心に共有し、被害者の安全確保を図る。	・職務関係者研修「DVの基礎知識」東京ウィメンズプラザ相談員 ・豊島区DV被害者支援対応マニュアル説明 ・「性暴力の基礎講座」(オンデマンド視聴) 参加者:48名
6	女性相談員連絡会(第1回)の実施	7月2日	配偶者暴力相談支援センターとして円滑な連携を図ることを目的とする。	・各所属の状況を共有 ・困難女性支援ハンドブックの検討
7	配偶者等による暴力問題相談機関協議会(実務者会議)及びセーフコミュニティDV防止対策推進委員会	7月14日	配偶者等による暴力問題相談機関協議会を構成する組織において実務にあたる者を委員とし、被害者等の支援に係る情報共有、関連機関の連携、協力を図る。また、セーフコミュニティ推進委員会を兼ねDVの予防に係る関係者研修を実施する。	議題: ・セーフコミュニティDV防止の取組 ・関係者による相談支援グループワーク ・意見交換 出席者:27名
②今後の予定				
No.	事業名	日程	内容	
1	デートDV予防「わたしとあなたを大切に」の教室の実施	8月～3月	・区立中のほか、区内学校、区施設を利用する若年層をターゲットに広くデートDVを周知し将来的なDVを未然防止する。 ・あらたに区立小学校高学年や区内都立高校での実施を進める。 ・昨年施行実施した少人数型の講座をジャンプ2か所で夏休み中に実施する。	
2	女性のための心の居場所 ピアサポート 「bloom」・「bloom+」の実施	9月～11月	・専門相談「こころ」「DV」の相談員がファシリテーターとなってピアサポートを実施 ・女性のための心の居場所として、同じ悩みを持つ仲間と話したり、人の話を聴いたりすることで、自分だけではないという心の支えをつくり、個々のエンパワメントを醸成する。 【後期】「bloom」11月・12月計3回「Bloom+」9月・10月計3回	